佐賀県

地産地消

伝統の承継

その他 (地域活性化)

団体部門(ビジネス部門)

多久未来プロジェクト

自発の力で地域を盛り上げる!



フルーティーで甘口の純米大吟醸「多久」



取組概要

- ●地域の未来を良くしたいと地元農家、蔵元杜氏、料理長など市民有志が集まり H30年にプロジェクトを発足。
- ●多久市唯一の酒蔵である東鶴酒造と タッグを組み純米大吟醸「多久」を製造 販売。収益を活用し、地域の産業に対 する支援や地域を盛り上げるイベントな どの企画運営を行っている。
- ●コロナ禍における飲食店の支援活動と してgo to eatの販売に先立ち4,000円の 販売額で5,670円利用可能な「5670(コ ロナゼロ)チケット」をR2年5月に販売。

活動成果

- ●日本酒づくりには1口5,000円の寄付を 募り同企画に賛同するサポーターが 170人を超えて集まった。酒米は地元産 を使用し地元農産物の高付加価値に寄 与している。
 - なお、R3年度には1升瓶、720mlそれ ぞれ2,000本の販売を見込んでいる。
- 「5670(コロナゼロ)チケット」は市内44 店舗が参加し、用意した350セットは即 日完売し飲食店を大きく支援。

多久未来プロジェクト 佐賀県多久市北多久町小侍4619-4 Tel: 070-4704-7457 http://www.facebook.com/多久未来プロジェクト-109676830745223/

団体部門(コミュニティ部門)

佐賀県立伊万里実業高等学校 フードプロジェクト部

食で伊万里を元気に!~伊万里版SDGs~



商店街の空き店舗を活用したまちなかカフェ



伊万里焼協同組合と連携した伊万里カフェ



フードドライブ・カフェ・マルシェ

取組概要

- 規格外地域農産物を活用した商品開発・カフェの運営。コロナの影響によりテイクアウト形式・移動型マルシェも実施。
- 食品ロスを防止するため、家庭で眠っている余剰食材を回収し子供食堂や福祉施設等に届ける「フードドライブ」活動も実施。

活動成果

- 規格外品を活用した商品については、 2種類(平成28年度)から、15種類 (令和3年度見込み)に増加。
- まちなかカフェ・マルシェにフードドライブを併設し、100点以上の食材を集め、子育て支援センター等に提供。

佐賀県立伊万里実業高等学校 フードビジネス科

佐賀県伊万里市二里町大里乙1414番地 Tel: 0955-23-4138 Fax: 0955-20-1002

[HP/EC/SNS] https://www.education.saga.jp/hp/imarijitsugyoukoukou/

農泊

耕作放棄地 対策

環境保全• 景観保全

団体部門(ビジネス部門)

小城農泊推進協議会

佐賀県小城市で持続可能な里山創りに挑戦!



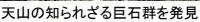


























絵本「神様との約束」と「神様台帳

取組概要

●暮らしや環境を守ってきた里山が耕作 放棄地や高齢化等により維持できなく なるとの危機感から「稼げる里山」づくり を進めるためH31年に協議会を設立。

蕎麦打ち・神様巡りなど農家民宿での体験

■協議会の拠点のある天山中腹の石体 集落には数多くの神様が存在しており、 里山再生・神々の郷プロジェクトとして 各種の取組を実施。

活動成果

- ●耕作放棄地をハーブ園や有機野菜は畑 に整備し付加価値の高い加工品を開 発•販売。
- ●天山南斜面にある伝説の巨石群への 登山ルートなどの整備や風習・伝承な どを基に映像、散策マップなどを作成。
- ●神々をイラストにした「神様台帳」を作成。 「神々との約束」という絵本を作成し地 元の小学校や図書館に贈呈。
- ●国内外の旅行客に向け着付け・抹茶な どの文化体験、神様巡りなどの里山体 験プログラムを実施。

小城農泊推進協議会 佐賀県小城市小城町岩蔵5727 https://www.ogipac.jp/ Tel: 090-5272-9660 Fax: -